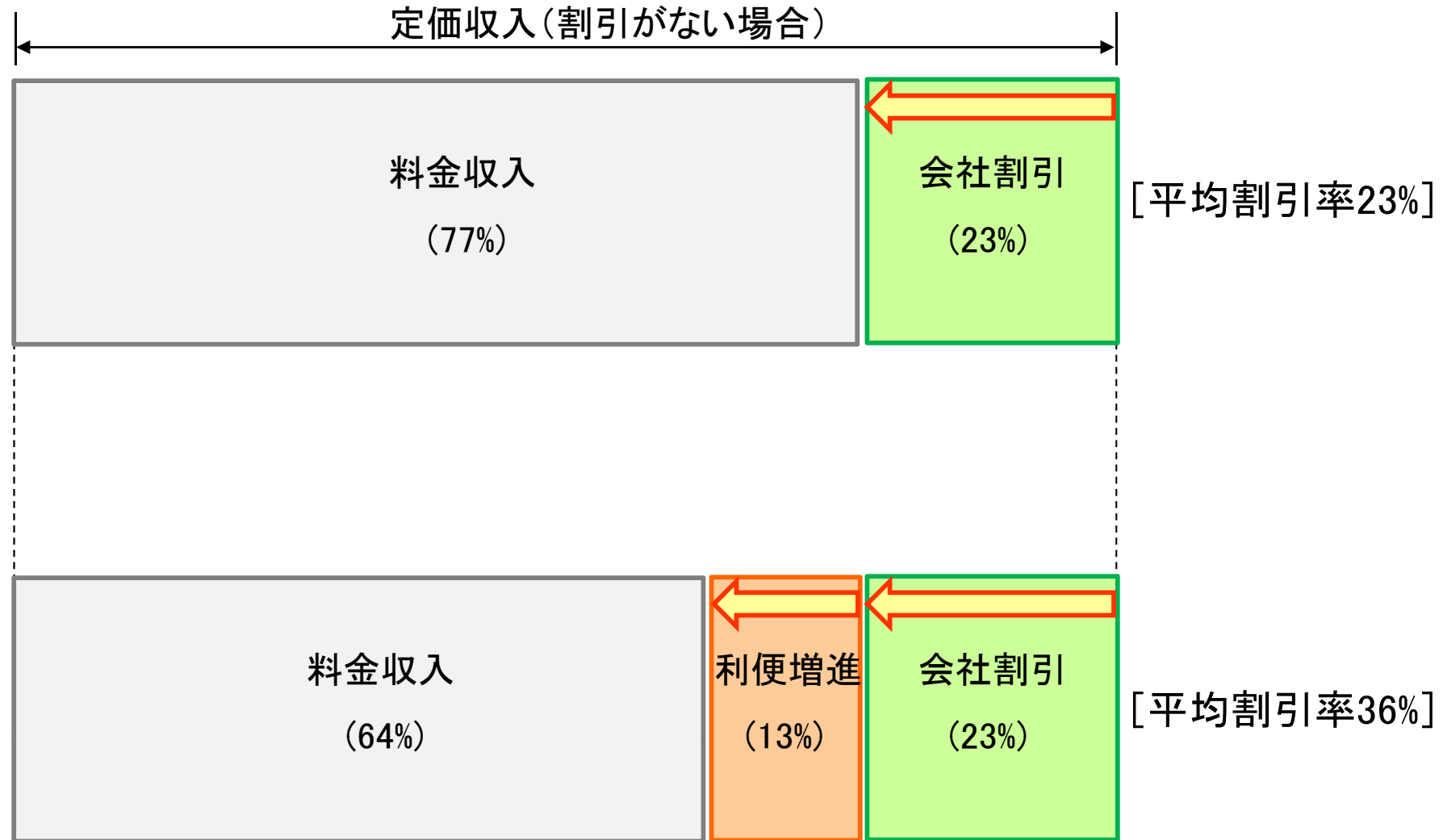


## 高速道路の割引の現状

### 論点

- ・ 時間帯、曜日別、頻度別などきめ細かく割引くのがよいのか。  
もしくは、シンプルに一律に料金を引下げるのがよいのか。

# 現行割引の平均割引率(NEXCO)



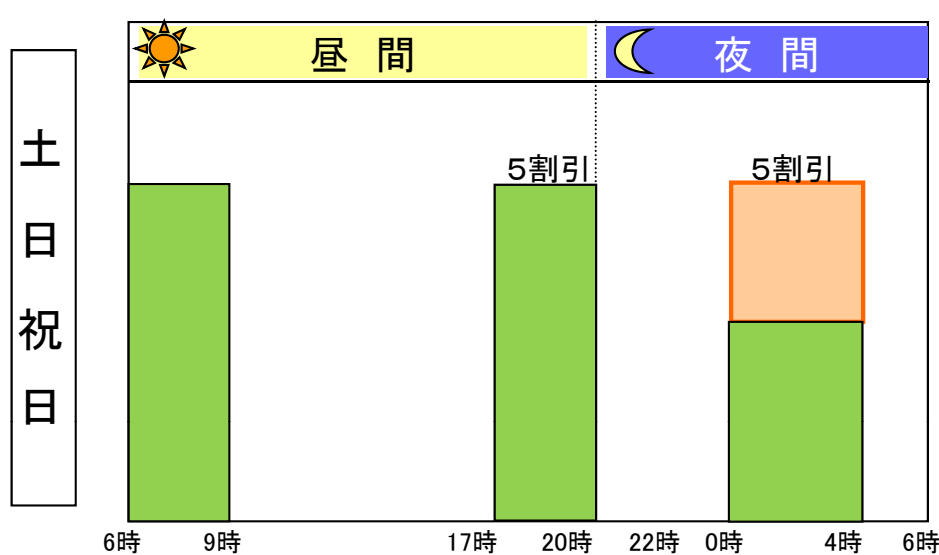
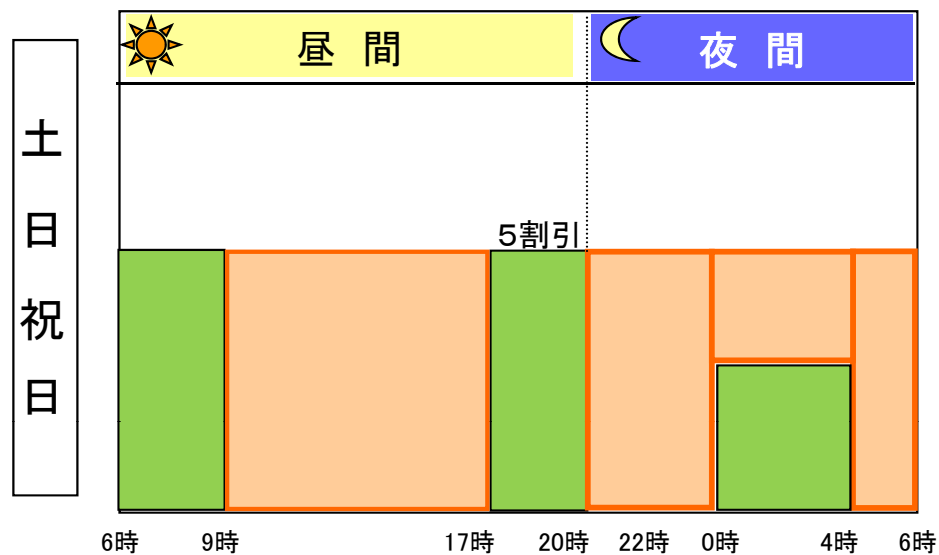
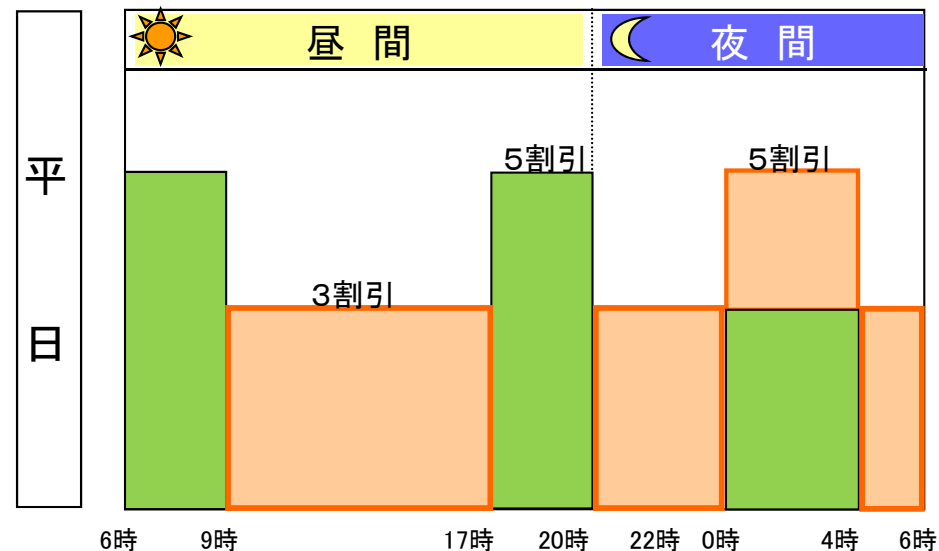
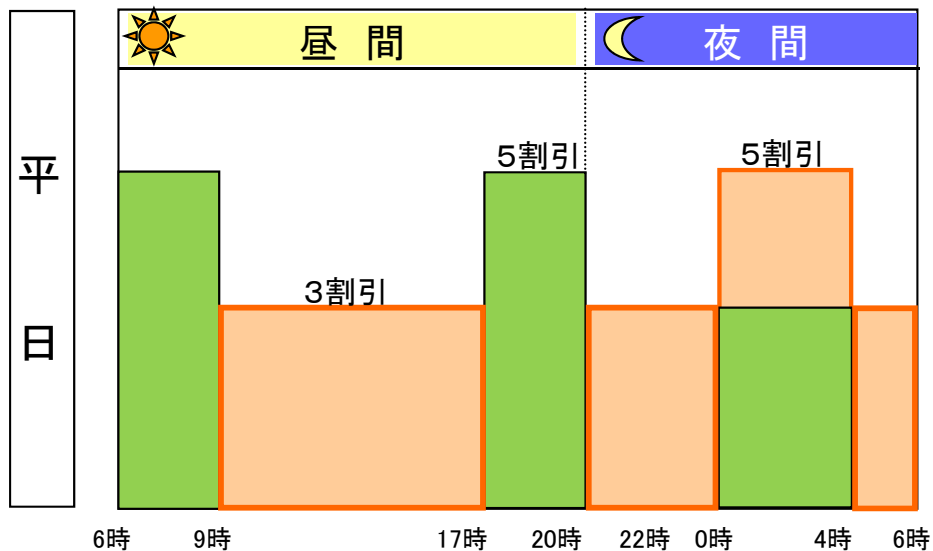
※ 平均割引率は定価収入のH23計画額をベースとして算出

# 現行の料金割引と財源 (NEXCO地方部の例)

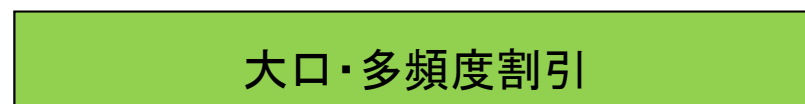
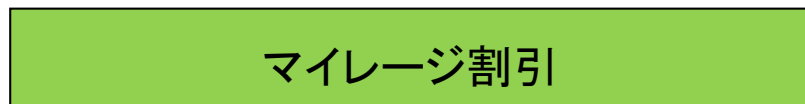
普通車以下

中型車以上

時間帯系割引



頻度系割引



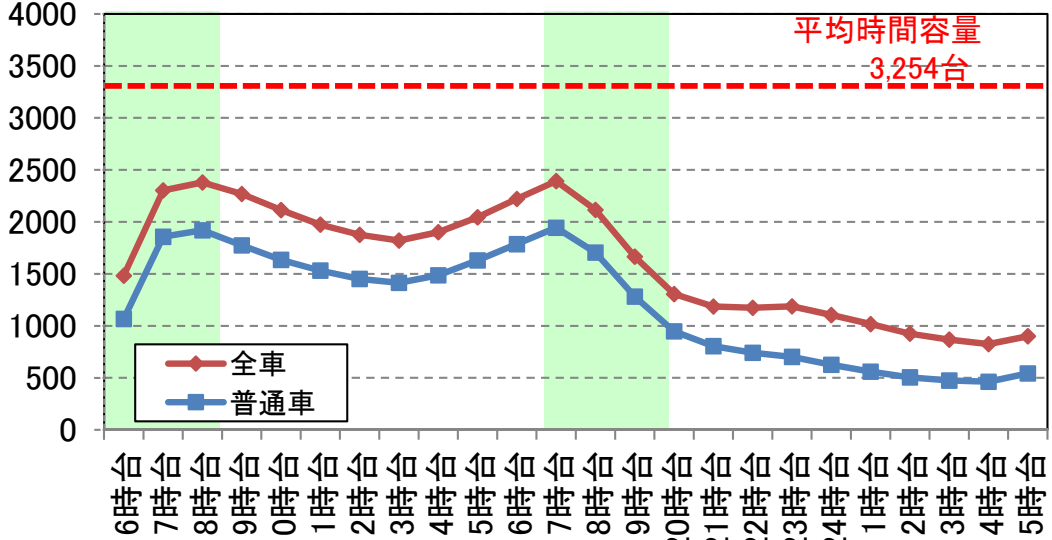
■ : 既存の会社割引      ■ : 利便増進事業

# 乗用車の高速道路の利用状況と割引の導入

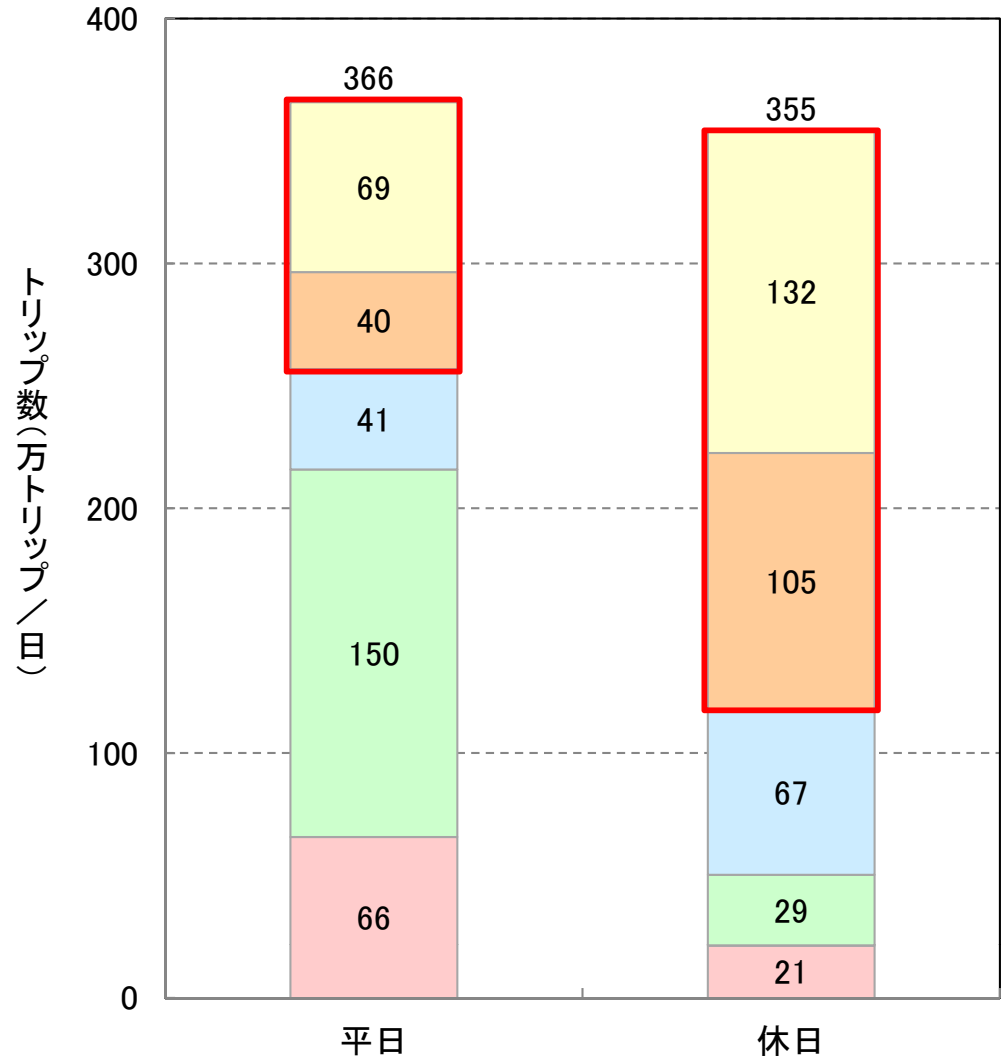
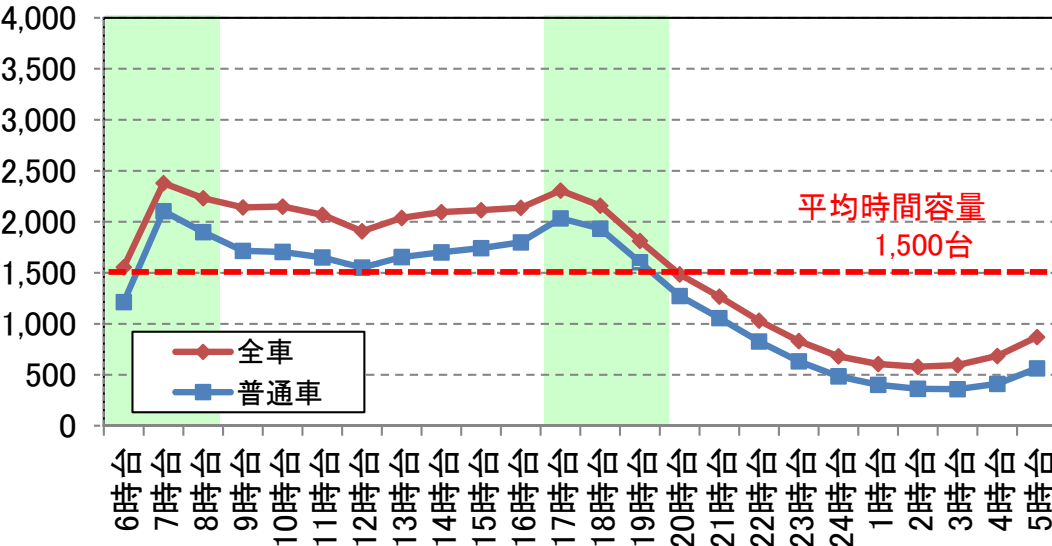
○交通容量に余裕のある高速道路の利用を促進し、一般道の混雑を解消するため民営化の際に通勤割引を導入(H17.1~)

○生活対策で観光需要を喚起し、地域活性化を図るため休日1,000円を導入(H21.3~H23.6)

[高速道路]



[並行一般道]



注) 到着地が自宅のトリップ

■ 通勤・通学 ■ 業務 ■ 帰宅 ■ 観光 ■ 買い物・食事・レジャー

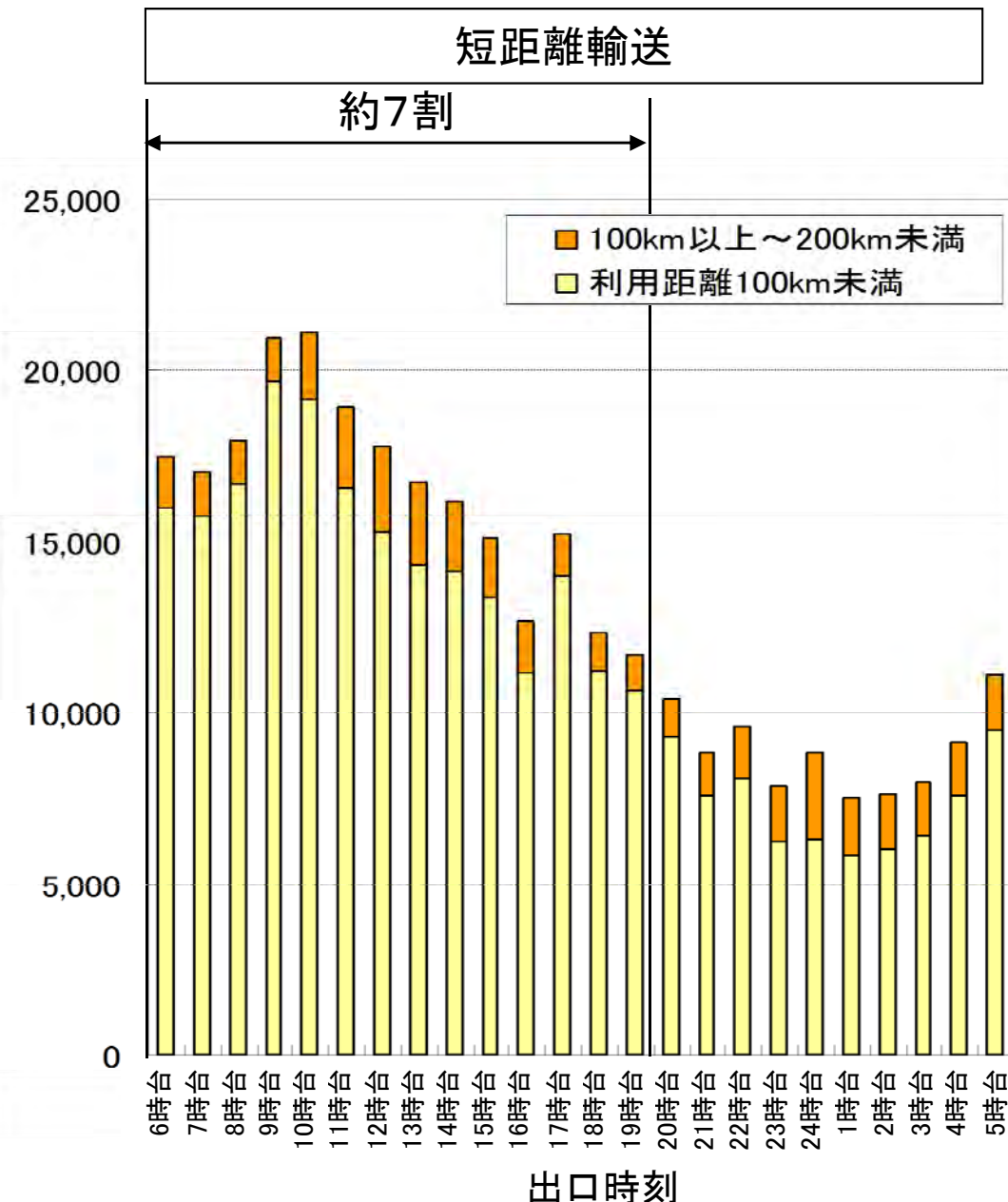
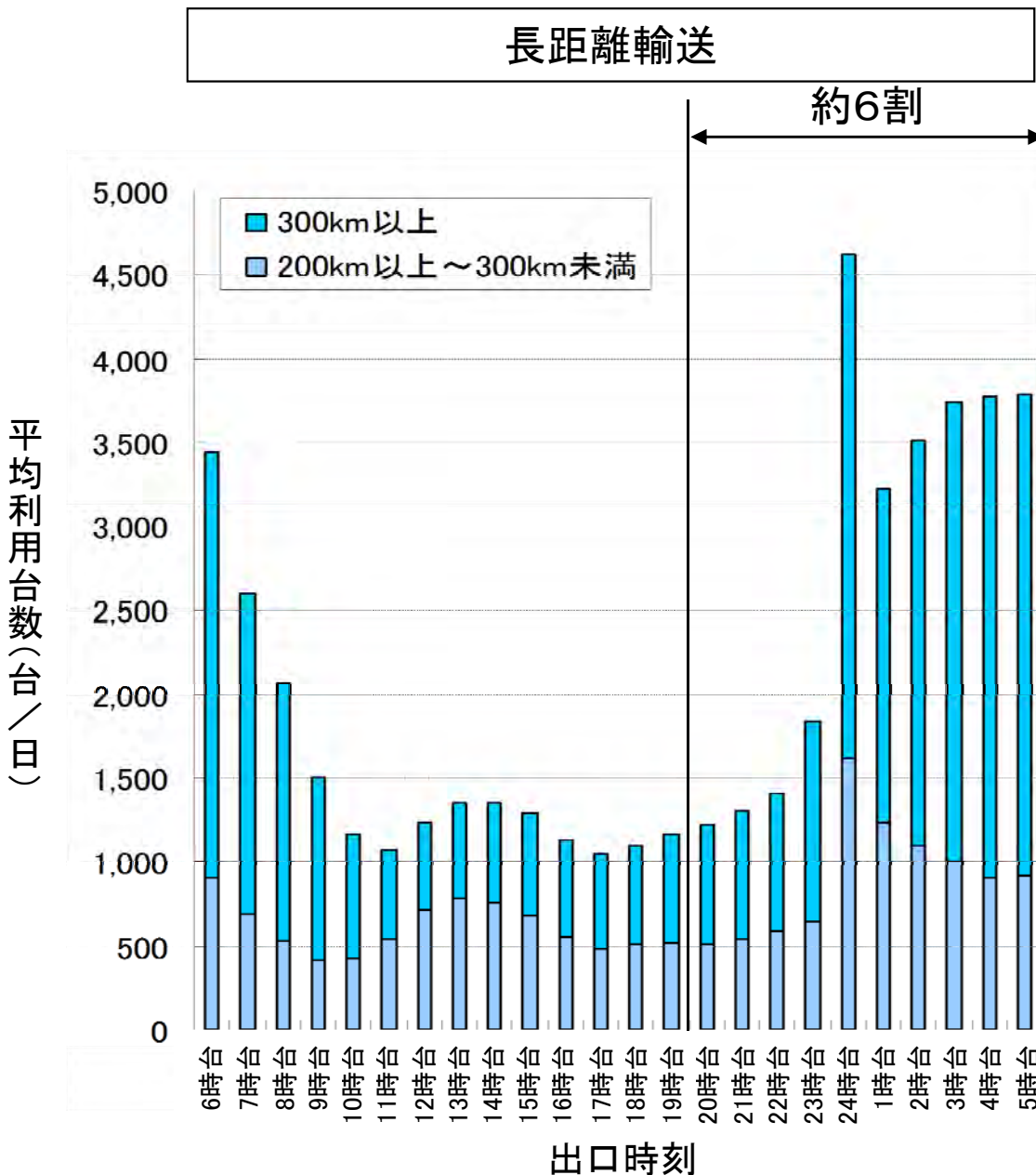
※ H17センサスデータによる(NEXCO地方部)  
 ※ 並行一般道について24時間観測区間を抽出して集計した

※ H17センサスデータによる  
 注) 到着地が自宅のトリップ

# トラック(大型車)の高速道路の利用状況と割引の導入(平日)

○緊急総合対策で長距離輸送を支援するため  
夜間の割引を拡充(H20.10～)

○生活対策で小口の短距離輸送(中小)を支援する  
ため平日昼間3割引を導入(H21.3～)



※ NEXCOが管理する高速道路(対距離料金区間)のH19.10の利用データ(現金+ETC)による

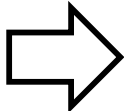
# マイレージ割引

①割引対象:ETCにより、高速道路を走行した全車種を対象（事前に登録が必要）

②割引率:利用額に応じてたまるポイントを一定の単位で還元額と交換

ポイント(必要利用額)	還元額	割引率
100P(5,000円)	200円	3.8%
200P(10,000円)	500円	4.8%
600P(30,000円)	2,500円	7.7%
1,000P(50,000円)	8,000円	13.8%

ポイントは、毎回の利用額50円につき1ポイント発行  
ポイントの有効期間は、最大2年(ポイントの発生した年度の翌年度末まで有効)

 最大割引率 約13.8%

[料金例] 東京IC～名古屋IC間325.5km、普通車が休日に走行する場合

$$\begin{array}{ccccccc} 7,100\text{円} & \times & 0.5 & \times & 0.862 & = & 3,060\text{円} \text{ (最大約57\%割引)} \\ \text{(定価)} & & \text{(休日5割引)} & & \left[ \begin{array}{l} \text{マイレージ割引} \\ \text{最大13.8\%} \end{array} \right] & & \end{array}$$

# 大口・多頻度割引

## ①割引の概要

- ・高速会社と事前に契約し、会社発行の専用のコーポレートカードでETC利用した車両が対象
- ・時間帯割引と重複して割引適用
- ・月毎に利用額を取りまとめ、利用額に応じた割引を適用した上で契約者に料金を請求
- ・契約には、4ヶ月分相当のデポジットが必要

## ②割引率

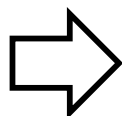
多頻度割引(車両単位割引)	
月間利用額(車両単位)	割引率
5,000円以下の部分	0%
5,000円超～10,000円以下の部分	10%
10,000円超～30,000円以下の部分	15%
30,000円を超える部分	20%

+

大口割引(契約者単位割引)	
月間利用額(契約者単位)	割引率
500万円を超え、かつ自動車1台あたり平均利用額が3万円を超える場合	10%
450万円を超え、かつ自動車1台あたり平均利用額が2.7万円を超える場合(※)	5%

+

(※)利便増進計画による平成25年度末までの措置



最大割引率 約30%

[料金例] 東京IC～名古屋IC間325.5km、大型車が深夜に走行する場合

$$\begin{array}{ccccccc} 11,600\text{円} & \times & 0.5 & \times & 0.7 & = & 4,060\text{円} \quad (\text{最大約65\%割引}) \\ (\text{定価}) & & (\text{深夜5割引}) & & \left[ \begin{array}{l} \text{大口・多頻度割引} \\ \text{最大30\%} \end{array} \right] & & \end{array}$$

# (参考) 現行の料金割引一覧(NEXCO)

割引名	割引率等	車種	曜日	時間
マイルージ割引	最大13.8%	全	全	—
大口・多頻度割引	最大30%	全	全	—
前納割引※	最大13.8%	全	全	—
深夜割引	50%	全	平日	0-4
通勤割引	地方部 50% (100km分)	全	全	6-9、17-20 (朝夕それぞれ最初の1回 に限り適用)
早朝夜間割引	都市部50% (100km制限)	全	全	22-6
平日夜間割引	30%	全	平	4-6 20-24
平日昼間割引	地方部 30% (100km分)	全	平	6-20
休日特別割引	地方部 50% 都市部 30%(昼) 都市部 50%(夜)	軽・普	休	終日 (昼:6-22) (夜:0-6、22-24)
割高区間割引	料率を普通区間 並に引下げ	全	全	—
障害者割引	50%	全	全	—
乗合型自動車(定期路線)割引	30%	路線バス	全	—
東京湾アクアライン特別割引	23%	全	全	—
東京湾横断・木更津東金道路における割引	定額割引	全	全	—
首都圏中央連絡自動車道連続利用割引	150円 or 300円	全	全	—
首都圏中央連絡自動車道全線利用割引	定額割引	全	全	—
伊勢湾岸道路における特別区間割引	30%	全	全	—

割引名	割引率等	車種	曜日	時間
第一東海自動車道の東京インターチェンジ等における割引	50%	全	全	23-24
東海環状自動車道連続利用割引	150円	全	全	—
小田原厚木道路特定区間割引	定額割引	全	全	—
伊勢湾岸道路における連続利用割引	定額割引	全	全	—
小田原厚木道路ETC短区間割引	定額割引	全	全	—
近畿自動車道名古屋亀山線におけるETC利用割引	定額割引	全	全	—
中部縦貫自動車道(安房峠道路)におけるETC特別割引	30%	全	全	—
休日夜間割引(東京～裾野、四日市東～亀山、 栗東～西宮等)	30%	全	休	22-24
近畿自動車道天理吹田線等における 乗継利用割引	50%	全	全	—
近畿自動車道松原那智勝浦線連続利用割引	50%	全	全	—
第二京阪道路連続利用割引	定額割引	全	全	—
中央自動車道西宮線、近畿自動車道天理吹田線、 京滋バイパス及び第二京阪道路ネットワーク相互利用割引	名神ルートと同額に 料金調整	全	全	—
第二京阪道路特定区間利用割引	定額割引	全	全	—
南阪奈道路・南阪奈有料道路及び近畿自動車道 松原那智勝浦線ETC連続利用割引	20%以下	全	全	—
沖縄自動車道特別割引	約30%	全	全	—
京奈道路通学割引	50%	自転車	全	—

※前払金の支払い(積み増し)は平成17年12月20日で受付終了  
 ハイウェイカード残高からの付替えと、既に保有する前払残高の利用のみ継続